

## 黙示録

1:1 イエス・キリストの黙示。神はすぐに起こるべきことをしもべたちに示すため、これをキリストに与えられた。そしてキリストは、御使いを遣わして、これをしもべヨハネに告げられた。

べき=(改2)はず

べきが正しい

ヨハネの黙示録 1:1(14)

δει デイ [それは]〜べきである 動詞・現在・非人称能動態・叙実・三人称・単数

ヨハネの黙示録 1:1(15)

γενεσθαι ゲネッサイ 起こること 動詞・第二アオリスト・中間デポネント・不定詞

1:2 ヨハネは、神のことばとイエス・キリストの証し、すなわち、自分が見たすべてのことを証した。

1:3 この預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを守る者たちは、幸いである。時が近づいているからである。

1:4 ヨハネから、アジアにある七つの教会へ。今おられ、昔おられ、やがて来られる方から、また、その御座の前におられる七つの御霊から、

1:5 また、確かな証人、死者の中から最初に生まれた方、地の王たちの支配者であるイエス・キリストから、恵みと平安があなたがたにあるように。私たちを愛し、その血によって私たちを罪から解き放ち、

愛する = ◀ 25. αγαπάω (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。

1:9 私ヨハネは、あなたがたの兄弟で、あなたがたとともにイエスにある苦難と御国と忍耐にあずかっている者であり、神のことばとイエスの証しのゆえに、パトモスという島にいた。

1:11 その声はこう言った。「あなたが見たことを巻物に記して、七つの教会、すなわち、エペソ、スミルナ、ペルガモン、ティアティラ、サルディス、フィラデルフィア、ラオディキアに送りなさい。」

@これらはすべてアジアの教会である

1:13 また、その燭台の真ん中に、人の子のような方が見えた。その方は、足まで垂れた衣をまとい、胸に金の帯を締めていた。

1:20 あなたがわたしの右手に見た七つの星と、七つの金の燭台の、秘められた意味について。七つの星は七つの教会の御使いたち、七つの燭台は七つの教会である。

秘められた意味 = ◀ 3466. mustérion (ムステリアン) 28回 ▶ 奥義(24回)、秘密(2テサ 2:7)、秘められた意味(黙示)

2テサ 2:7 不法の秘密はすでに働いています。ただし、秘密であるのは、今引き止めている者を取り除かれる時までのことです。

黙 1:20 あなたがわたしの右手に見た七つの星と、七つの金の燭台の、秘められた意味について。七つの星は七つの教会の御使いたち、七つの燭台は七つの教会である。

黙 17:5 その額には、意味の秘められた名、「大バビロン、淫婦たち

と地上の忌まわしいものの母」という名が記されていた。(名は補足)

黙示 17:7 すると、御使いは私に言った。「なぜ驚くのですか。私は、この女の秘められた意味と、この女を乗せている、七つの頭と十本の角を持つ獣の秘められた意味を、あなたに話しましょう。

2:4 けれども、あなたには責めるべきことがある。あなたは初めの愛から離れてしまった。

2:5 だから、どこから落ちたのか思い起こし、悔い改めて初めの行いをしなさい。そうせず、悔い改めないなら、わたしはあなたのところに行って、あなたの燭台をその場所から取り除く。

2:7 耳のある者は、御霊が諸教会に告げることを聞きなさい。勝利を得る者には、わたしはいのちの木から食べることを許す。それは神のパラダイスにある。』

@いのちの木の實、、いのちの袋（1サム 25:29）

2:8 また、スミルナにある教会の御使いに書き送れ。『初めであり終わりである方、死んでよみがえられた方が、こう言われる――。

2:9 わたしは、あなたの苦難と貧しさを知っている。だが、あなたは富んでいるのだ。ユダヤ人だと自称しているが実はそうでない者たち、サタンの会衆である者たちから、ののしられていることも、わたしは知っている。

@サタンの会衆＝（R V） sinagoga de satanas

2:10 あなたが受けようとしている苦しみを、何も恐れることはない。見よ。

悪魔は試すために、あなたがたのうちのだれかを牢に投げ込もうとしている。あなたがたは十日の間、苦難にあう。死に至るまで忠実でありなさい。そうすれば、わたしはあなたにいのちの冠を与える。

@ (ヤコブ 1:12)

@栄光の冠 (1 ペテ 5:4)

@義の冠 (2 テモ 4:2)

2:17 耳のある者は、御霊が諸教会に告げることを聞きなさい。勝利を得る者には、わたしは隠されているマナを与える。また、白い石を与える。その石には、それを受ける者のほかはだれも知らない、新しい名が記されている。』

@隠れたマナ、白い石=勝利者に与えられるもの

@ティアティラ

2:20 けれども、あなたには責めるべきことがある。あなたは、あの女、イゼベルをなすがままにさせている。この女は、預言者だと自称しているが、わたしのしもべたちを教えて惑わし、淫らなことを行わせ、偶像に献げた物を食べさせている。

2:21 わたしは悔い改める機会を与えたが、この女は淫らな行いを悔い改めようとしなさい。

2:22 見よ、わたしはこの女を病の床に投げ込む。また、この女と姦淫を行う者たちも、この女の行いを離れて悔い改めないなら、大きな患難の中に投げ込む。

2:23 また、この女の子どもたちを死病で殺す。こうしてすべての教会は、わ

たしが人の思いと心を探る者であることを知る。わたしは、あなたがたの行いに応じて一人ひとりに報いる。

子どもたち = ◀ 5043. teknon (テクナン) 99回 ▶ 子ども

2:26 勝利を得る者、最後までわたしのわざを守る者には、諸国の民を支配する権威を与える。

2:27 彼は鉄の杖で彼らを牧する。土の器を砕くように。

2:28 わたしも父から支配する権威を受けたが、それと同じである。また、勝利を得る者には、わたしは明けの明星を与える。

明けの明星 = Star + the + morning

◀ 792. astér (24回) ▶ 星 + ◀ 3588. ho, hé, to ▶ + ◀ 4407. próinos (2回) ▶ 早朝

第2ペテロ 1:19 また私たちは、さらに確かな預言のみことばを持っています。夜が明けて、明けの明星があなたがたの心に昇るまでは、暗い所を照らすともしびとして、それに目を留めているとよいのです。

明けの明星 = ◀ 5459. phósphoros (フォスファロス)(1)(A) ▶ (BLB) 輝き、金星、明けの明星、象徴的にキリスト

3:5 勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。またわたしは、その者の名をいのちの書から決して消しはしない。わたしはその名を、わたしの父の御前と御使いたちの前で言い表す。

3:6 耳のある者は、御霊が諸教会に告げることを聞きなさい。』

3:7 また、フィラデルフィアにある教会の御使いに書き送れ。『聖なる方、真実な方、ダビデの鍵を持っている方、彼が開くと、だれも閉じることがなく、彼が閉じると、だれも開くことがない。その方がこう言われる――。

イザヤ 22:22 わたしはまた、彼の肩にダビデの家の鍵を置く。彼が開くと、閉じる者はなく、彼が閉じると、開く者はない

3:8 わたしはあなたの行いを知っている。見よ。わたしは、だれも閉じることができない門を、あなたの前に開いておいた。あなたには少しばかりの力があって、わたしのことばを守り、わたしの名を否まなかったからである。

(KJV) for thou hast a little strength, and hast kept my word,  
(NKJ) for you have a little strength, have kept My word,

3:9 見よ。サタンの会衆に属する者、すなわち、ユダヤ人だと自称しているが、実はそうではなく、嘘を言っている者たちに、わたしはこうする。見よ。彼らをあなたの足もとに来させてひれ伏させ、わたしがあなたを愛していることを知らせる。

ひれ伏させ = ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60 回 ▶  
(一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に) キスする、ひざまづく、礼拝する

愛している = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。

3:10 あなたは忍耐についてのわたしのことばを守ったので、地上に住む者た

ちを試みるために全世界に來ようとしている試練の時には、わたしもあなたを守る。

3:11 わたしはすぐに来る。あなたは、自分の冠をだれにも奪われないように、持っているものをしっかり保ちなさい。

3:12 わたしは、勝利を得る者を、わたしの神の神殿の柱とする。彼はもはや決して外に出て行くことはない。わたしは彼の上に、わたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち、わたしの神のもとを出て天から下って来る新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを書き記す。

神殿の柱＝

第2歴代誌 3:17 彼は柱を本殿の前に、一つを右側に、一つを左側に立てた。右側の柱の名をヤキンと呼び、左側の柱の名をボアズと呼んだ。

3:15 わたしはあなたの行いを知っている。あなたは冷たくもなく、熱くもない。むしろ、冷たいか熱いかであってほしい。

3:16 そのように、あなたは生ぬるく、熱くも冷たくもないので、わたしは口からあなたを吐き出す。

3:17 あなたは、自分は富んでいる、豊かになった、足りないものは何もないと言っているが、実はみじめで、哀れで、貧しくて、盲目で、裸であることが分かっていない。

3:18 わたしはあなたに忠告する。豊かな者となるために、火で精錬された金をわたしから買い、あなたの裸の恥をあらわにしないために着る白い衣を買い、目が見えるようになるために目に塗る目薬を買いなさい。

@火で精練された金=試されるみ言葉の実践

3:19 わたしは愛する者をみな、叱ったり懲らしめたりする。だから熱心になって悔い改めなさい。

愛する=◀ 5368. phileó (フィレオ) 25回 ▶愛する、愛情を持った気づかい、大切にする、キスする

3:20 見よ、わたしは戸の外に立ってたたいている。だれでも、わたしの声を聞いて戸を開けるなら、わたしはその人のところに入って彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。

3:21 勝利を得る者を、わたしとともにわたしの座に着かせる。それは、わたしが勝利を得て、わたしの父とともに父の御座に着いたのと同じである。

勝利を得る=◀ 3528. nikaó (ニカオ) 28回▶打ち負かす、勝利する

勝利を得る=(活用された形)NIKON(ニコン)

@勝利=(ギ)ニカオ(NIKE)の原型。

4:8 この四つの生き物には、それぞれ六つの翼があり、その周りと内側は目で満ちていた。そして、昼も夜も休みなく言い続けていた。「聖なる、聖なる、聖なる、主なる神、全能者。昔おられ、今もおられ、やがて来られる方。」

言う=◀ 3004. legó (レゴ) 2267回▶言う 呼ぶ(マタ 2:23)

(改2)の「絶え間なく叫び続けた」は誤訳



詩 84:4 なんと幸いなことでしょう。あなたの家に住む人たちは。彼らはいつもあなたを **ほめたたえて** います。セラ

詩篇 4:9 また、これらの生き物が栄光と誉れと感謝を、御座に着いて世々限りなく生きておられる方にささげるとき、

4:9 また、これらの生き物が栄光と誉れと感謝を、御座に着いて世々限りなく生きておられる方にささげるとき、

4:10 二十四人の長老たちは、御座に着いておられる方の前にひれ伏して、世々限りなく生きておられる方を礼拝した。また、自分たちの冠を御座の前に投げ出して言った。

礼拝した = ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60 回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

4:11 「主よ、私たちの神よ。あなたこそ栄光と誉れと力を受けるにふさわしい方。あなたが万物を創造されました。みこころのゆえに、それらは存在し、また創造されたのです。」

5:8 巻物を受け取ったとき、四つの生き物と二十四人の長老たちは 子羊の前にひれ伏した。彼らはそれぞれ、豎琴と、**香**に満ちた金の鉢を持っていた。香は聖徒たちの 祈り であった。

祈り = ◀ 4335. proseuché (プラスウヘィ) 37 回 ▶ (N) 祈り (真剣な祈り) (語源は 4336. proseuchomai (普通に祈る))

@小羊の前にひれ伏した = (世) ~~小羊も~~ **も**ひれ伏した。

(1985 年の訳を 2020 年現在 JW のサイトで見たが、このことは確認できて

いない。)

@この香は聖徒たちの祈り＝祈りが香として立ち上りますように（詩篇 141:2）

詩篇 141:2 私の祈りが御前への香として手を上げる祈りが夕べのさげ物として立ち上りますように。

141:3 【主】よ私の口に見張りを置き私の唇の戸を守ってください。

@香 ＝ 祈り（黙示録 8：4）

黙示録 8:4 香の煙は、聖徒たちの祈りとともに、御使いの手から神の御前に立ち上った。

5:9 彼らは新しい歌を歌った。「あなたは、巻物を受け取り、封印を解くのにふさわしい方です。あなたは屠られて、すべての部族、言語、民族、国民の中から、あなたの血によって人々を神のために贖い、

部族＝◀ 5443. phulé (フレイ) 31 回▶部族

言語＝◀ 1100. glóssa (グロッサ) 50 回▶舌、言語、(異言)

民族＝◀ 2992. laos (ラアス) 142 回▶民、人々

国民＝◀ 1484. Ethnos (エスノス) 163 回▶ 種族、民族、異邦人 (改 2)国民  
ほとんどは異邦人と訳されるが、ごくまれにユダヤ人も含んだ意味での「民」である。

5:10 私たちの神のために、彼らを王国とし、祭司とされました。彼らは地を治めるのです。」

5:12 彼らは大声で言った。「屠られた子羊は、力と富と知恵と勢いと誉れと栄

光と賛美を受けるにふさわしい方です。」

賛美 = ◀ 2129. eulogia (ユラギア) 16回 ▶ 賛美、祝福

5:13 また私は、天と地と地の下と海にいるすべての造られたもの、それらの中にあるすべてのものがこう言うのを聞いた。「御座に着いておられる方と子羊に、賛美と誉れと栄光と力が世々限りなくあるように。」

賛美 = ◀ 2129. eulogia (ユラギア) 16回 ▶ 賛美、祝福

5:14 すると、四つの生き物は「アーメン」と言い、長老たちはひれ伏して礼拝した。

礼拝した = ◀ 4352. proskuneó (プラスクネーオ) 60回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

6:9 子羊が第五の封印を解いたとき、私は、神のことばと、自分たちが立てた証しのゆえに殺された者たちのたましいが、祭壇の下にいるのを見た。

@ (詩 116:15 主の聖徒たちの死は【主】の目に尊い。

@たましい=まだ彼らは肉体を持っていない

6:12 また私は見た。子羊が第六の封印を解いたとき、大きな地震が起こった。太陽は毛織りの粗布のように黒くなり、月の全面が血のようになった。

7:5 ユダの部族で印を押された者が一万二千人、ルベンの部族で一万二千人、ガドの部族で一万二千人、

7:6 アセルの部族で一万二千人、ナフタリの部族で一万二千人、マナセの部族で一万二千人、

7:7 シメオン<sup>レ</sup>の部族で一万二千人、レビ<sup>レ</sup>の部族で一万二千人、イッサカル<sup>レ</sup>の部族で一万二千人、

7:8 ゼブルン<sup>レ</sup>の部族で一万二千人、ヨセフ<sup>レ</sup>の部族で一万二千人、ベニヤミン<sup>レ</sup>の部族で一万二千人、印を押された者がいた。

創世記:

ルベン、シメオン、レビ、ユダ、  
ダン、ナフタリ、ガド、アシェル、イッサカル、ゼブルン、ヨセフ、ベニヤミン、  
マナセ、エフライム

民数記 13 章

ルベン、シメオン、レビ、ユダ、  
ダン、ナフタリ、ガド、アシェル、イッサカル、ゼブルン、ヨセフ、ベニヤミン、  
マナセ、エフライム

黙示録

ルベン、シメオン、レビ、ユダ、  
ダン、ナフタリ、ガド、アシェル、イッサカル、ゼブルン、ヨセフ、ベニヤミン、  
マナセ、エフライム

民数記13章には レビ がなく マナセ(ヨセフ) がある  
黙示録には ダン、エフライム がなく ヨセフ マナセ がある

ヨシュア 14:3 二部族と半部族には、ヨルダンの川向こうにモーセがすでに相続地を与え、レビ人には彼らの間に相続地を与えていなかった。  
14:4 ヨセフの子孫はマナセとエフライムの二部族になっていたからである。また、レビ族には、住む町と所有する家畜の放牧地以外には、何の割り当て地も与えなかった。

7:9 その後、私は見た。すると見よ。すべての国民、部族、民族、言語から、だれも数えきれないほどの大勢の群衆が御座の前と子羊の前に立ち、白い衣を身にまとい、手になつめ椰子の枝を持っていた。

7:10 彼らは大声で叫んだ。「救いは、御座に着いておられる私たちの神と、子羊にある。」

7:11 御使いたちはみな、御座と長老たちと四つの生き物の周りに立っていたが、御座の前にひれ伏し、神を礼拝して言った。

礼拝して= ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

7:12 「アーメン。賛美と栄光と知恵と感謝と誉れと力と勢いが、私たちの神に世々限りなくあるように。アーメン。」

賛美= ◀ 2129. eulogia (ユラギア) 16回 ▶ 賛美、祝福

7:15 それゆえ、彼らは神の御座の前であって、昼も夜もその神殿で神に仕えている。御座に着いておられる方も、彼らの上に幕屋を張られる。

神殿= ◀ 3485. naos (ナアス) 45回 ▶

◀ 2878. Korban (カルバン) 2回 ▶ ~~神への捧げもの~~

神殿=(改2)聖所

◀ 2416. Hierosuleó (ヒエラスレオ) ▶ (V) 神殿のものを盗む

8:3 また、別の御使いが来て、金の香炉を持って祭壇のそばに立った。すると、たくさんの香が彼に与えられた。すべての聖徒たちの祈りに添えて、御座の前にある金の祭壇の上で献げるためであった。

祈り = ◀ 4335. proseuché (プラスウヘィ)37 回▶(N) 祈り (真剣な祈り) (語源は 4336. proseuchomai (普通に祈る))

@たくさんの香

@神の重荷+炎 (聖霊) = 力強いとりなし

8:4 香の煙は、聖徒たちの祈りとともに、御使いの手から神の御前に立ち上った。

祈り = ◀ 4335. proseuché (プラスウヘィ)37 回▶(N) 祈り (語源は 4336. proseuchomai 祈る)

8:5 それから御使いは、その香炉を取り、それを祭壇の火で満たしてから地に投げつけた。すると、雷鳴と声のとどろき、稲妻がひらめき、地震が起こった。

@祭壇の火でそれを満たして = 私達の祈りはとりなしの為には必要不十分です。しかし、祭壇にある豊かな火が補充されることによって、十分な量になった。

詩篇 141:2 私の祈りが御前への香として手を上げる祈りがタバコのさきげ物として立ち上りますように。

黙示録 5:8 巻物を受け取ったとき、四つの生き物と二十四人の長老たちは子羊の前にひれ伏した。彼らはそれぞれ、堅琴と、香に満ちた金の鉢を持っていた。香は聖徒たちの祈りであった。

8:11 この星の名は「苦よもぎ」と呼ばれ、水の三分の一は苦よもぎのようになった。水が苦くなったので、その水のために多くの人が死んだ。

苦よもぎ=チェルノブイリ(?)

9:1 第五の御使いがラッパを吹いた。すると私は、一つの星が天から地に落ちるのを見た。その星には、底知れぬ所に通じる穴の鍵が与えられた。

底知れぬところ= ◀ 12. Abussos (アブサス) 9回 ▶ (N)無限、底なし

底知れぬところ(ルカ

8:31)、深み(ローマ 10:7)

9:6 その期間、人々は死を探し求めるが、決して見出すことはない。死ぬことを切に願うが、死は彼らから逃げて行く。

9:20 これらの災害によって殺されなかった、人間の残りの者たちは、悔い改めて自分たちの手で造った物から離れるということをせず、悪霊どもや、金、銀、銅、石、木で造られた偶像、すなわち見ることも聞くことも歩くこともできないものを、拝み続けた。

拝み= ◀ 4352. proskuneó (プラスクネーオ) 60回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

10:4 七つの雷が語ったとき、私は書き留めようとした。すると、天からの声がこう言うのを聞いた。「七つの雷が語ったことは封じておけ。それを書き記すな。」

10:6 天とそこにあるもの、地とそこにあるもの、海とそこにあるものを造って、世々限りなく生きておられる方にかけて誓った。「もはや時は残されておらず、

10:9 私はその御使いのところに行き、「私にその小さな巻物を下さい」と言った。すると彼は言った。「それを取って食べてしまいなさい。それはあなたの

腹には苦いが、あなたの口には蜜のように甘い。」

10:10 そこで、私はその小さな巻物を御使いの手から受け取って食べた。口には蜜のように甘かったが、それを食べてしまうと、私の腹は苦くなった。

10:11 すると私はこう告げられた。「あなたはもう一度、多くの民族、国民、言語、王たちについて預言しなければならぬ。」

9:15 すると、その時、その日、その月、その年のために用意されていた、四人の御使いが解き放たれた。人間の三分の一を殺すためであった。

11:1 それから、杖のような測り竿が私に与えられて、こう告げられた。「立って、神の神殿と祭壇と、そこで礼拝している人々を測りなさい。

礼拝する= ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

11:2 神殿の外の庭はそのままにしておきなさい。それを測ってはいけない。それは異邦人に与えられているからだ。彼らは聖なる都を四十二か月の間、踏みにじることになる。

ダニエル 7:25 いと高き方に逆らうことばを吐き、いと高き方の聖徒たちを悩ます。彼は時と法則を変えようとする。聖徒たちは、一時  
と二時と半時の間、彼の手<sup>に</sup>委ねられる。

ダニエル 12:7 すると私は、川の水の上にいる、あの亜麻布の衣を着た人が語るのを聞いた。彼はその右手と左手を天に向けて上げ、永遠に生きる方にかけて誓った。「それは、一時と二時と半時である。聖なる民の力を打ち砕くことが終わるとき、これらすべてのことが成就



する。」

マタ 24:21 そのときには、世の始まりから今に至るまでなかったような、また今後も決してないような、大きな苦難があるからです。

黙示 12:6 女は荒野に逃れた。そこには、千二百六十日の間、人々が彼女を養うようにと、神によって備えられた場所があった。

11:4 彼らは、地を治める主の御前に立っている二本のオリーブの木、また二つの燭台である。

詩篇 52:8 しかし私は神の家に生い茂るオリーブの木。私は世々限りなく神の恵みに拠り頼む。

11:5 もしだれかが彼らに害を加えようとするなら、彼らの口から火が出て、敵を焼き尽くす。もしだれかが彼らに害を加えようとするなら、必ずこのように殺される。

11:6 この二人は、預言をしている期間、雨が降らないように天を閉じる権威を持っている。また、水を血に変える権威、さらに、思うままに何度でも、あらゆる災害で地を打つ権威を持っている。

11:7 二人が証言を終えると、底知れぬ所から上って来る獣が、彼らと戦って勝ち、彼らを殺してしまう。

11:8 彼らの死体は大きな都の大通りにさらされる。その都は、霊的な理解ではソドムやエジプトと呼ばれ、そこで彼らの主も十字架にかけられたのである。

@(地上の)エルサレム=ソドムやエジプト

@新共同訳には「靈的な理解では」という文字は入らない。

(共) 11:8 彼らの死体は、たとえ／＼とゾドムとかエジプトとか呼ばれる大きな都の大通りに取り残される。この二人の証人の主も、その都で十字架につけられたのである。

靈的な理解では = ◀ 4153. pneumatikós (ニューマティクース) 2回 ▶ (A) 靈的に

第1コリ 2:14 生まれながらの人間は、神の御靈に属することを受け入れません。それらはその人には愚かなことであり、理解することができないのです。御靈に属することは御靈によって判断するものだからです。

11:9 もろもろの民族、部族、言語、国民に属する人々が、三日半の間、彼らの死体を眺めていて、その死体を墓に葬ることを許さない。

11:10 地に住む者たちは、彼らのことで喜び祝って、互いに贈り物を交わす。この二人の預言者たちが、地に住む者たちを苦しめたからである。

11:11 しかし、三日半の後、いのちの息が神から出て二人のうちに入り、彼らは自分たちの足で立った。見ていた者たちは大きな恐怖に襲われた。

11:13 そのとき、大きな地震が起こって、都の十分の一が倒れた。この地震のために七千人が死んだ。残った者たちは恐れを抱き、天の神に栄光を帰した。

天の神に栄光を帰した = (改2) 天の神をあがめた

11:16 すると、神の御前で自分たちの座に着いていた二十四人の長老たちが、ひれ伏し、神を礼拝して言った。

礼拝する = ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝す

る

12:9 こうして、その大きな竜、すなわち、古い蛇、悪魔とかサタンとか呼ばれる者、全世界を惑わす者が地に投げ落とされた。また、彼の使いたちも彼とともに投げ落とされた。

12:10 私は、大きな声が天でこう言うのを聞いた。「今や、私たちの神の救いと力と王国と、神のキリストの権威が現れた。私たちの兄弟たちの告発者、昼も夜も私たちの神の御前で訴える者が、投げ落とされたからである。

エペ 3:13 ですから、私があなたがたのために苦難にあっていることで、落胆することのないようお願いします。私が受けている苦難は、あなたがたの栄光なのです。

12:11 兄弟たちは、子羊の血と、自分たちの証しのことばのゆえに竜に打ち勝った。彼らは死に至るまでも自分のいのちを惜しまなかった。

@あかしのことば=告白

@敵の滅びを宣言する

あかし(Testimony) = ◀ 3141. Marturia (マルトゥリア) 37回 ▶ 証、証拠、証言、評判

Definition: witness, evidence, testimony, reputation.

@宣言する

エレミヤ 51:35 シオンに住む者は言え。『私と私の肉親になされた暴虐が、バビロンに降りかかれ』と。エルサレムは言え。『私の血がカルデアの住民に注がれよ』と。』

言え = ◀ 559. Amar (אמר)(アマール) 5,308 回 ▶ 言う、発声する

エレミヤ 51:63 そしてこの書物を読み終えたら、それに石を結び付けて、ユーフラテス川の中に投げ入れ、51:64 こう言いなさい。『このように、バビロンは沈み、浮かび上がれない。わたしがもたらすわざわいを前にして。彼らは力尽きる。』ここまでが、エレミヤのことばである。

12:11 兄弟たちは、子羊の血と、自分たちの証しのことばのゆえに竜に打ち勝った。彼らは死に至るまでも自分のいのちを惜しまなかった。

@死に至るまでも自分のいのちを惜しまなかった = 死に至るまで自分の命を **愛さ**なかった

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する...

12:18 そして、**竜は**海辺の砂の上に立った。

英語の主要聖書でこの節を欠く。KJV、NAS、NIV など。つまり(TR)、(RV)の区別なく無い。

日本語の主要 3 聖書にあるのが不思議。

主語が「竜」のものと「私 or 彼」のものがある。

不思議なことに新改訳は 3 版までは私だが、4 版では「竜」となっている。おそらく、人称代名詞がなく文脈で判断しているのであろう。

私が調べた限り、以下の八つのみ。

(新改訳 4 版)12:18 そして、竜は海辺の砂の上に立った。

(新改訳 2 版、3 版) 12:18 そして、彼は海べの砂の上に立った。

(口語) 12:18 そして、海の砂の上に立った。

(HCSB) [18] He stood on the sand of the sea. (Holman Christian Standard Bible)

(ISV) [18] Then the dragon stood on the sand of the seashore. (International Standard Version)

(NB) And the dragon stood on the sand of the seashore. ((NET Bible))

(NHEB) [18] And he stood on the sand of the sea. (New Heart English Bible)

(TEV) Rev 12:18 And the dragon stood on the seashore. (Today's English Version)

@興味深いことは「海辺の砂」というのはアブラハムの子孫を表す言葉である。

13:3 その頭のうちの一つは打たれて死んだと思われたが、その致命的な傷は治った。全地は驚いてその獣に従い、

治った = ◀ 2323. therapeuó (セラプオ) 43回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える (Acts 17:25)

13:4 竜を拝んだ。竜が獣に権威を与えたからである。また人々は獣も拝んで言った。「だれがこの獣に比べられるだろうか。だれがこれと戦うことができるだろうか。」

礼拝する = ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

13:5 この獣には、大言壮語して冒瀆のことばを語る口が与えられ、四十二か月の間、活動する権威が与えられた。

13:6 獣は神を冒瀆するために口を開いて、神の御名と神の幕屋、また天に住む者たちを冒瀆した。

13:7 獣は、聖徒たちに戦いを挑んで打ち勝つことが許された。また、あらゆる部族、民族、言語、国民を支配する権威が与えられた。

13:8 地に住む者たちで、世界の基が据えられたときから、屠られた子羊のいのちの書にその名が書き記されていない者はみな、この獣を拝むようになる。

世界の基が据えられたときから=(改2) 世の初めから

拝む=◀ 4352. proskuneó (プラスクネーオ) 60回▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

13:10 捕らわれの身になるべき者は捕らわれ、剣で殺されるべき者は剣で殺される。ここに、聖徒たちの忍耐と信仰が必要である。

13:11 また私は、別の獣が地から上って来るのを見た。それは、子羊の角に似た二本の角を持ち、竜が語るように語っていた。

別の=◀ 243. allos (アラス) 156回▶ 別の、他の (「同一の」は間違い) もう一人の(ヨハ 14:16)

別のものだが、似たもの、同質のもの(キリストに対する聖霊)

ヨハネ 14:16 そしてわたしが父にお願いすると、父はもう一人の助け主をお与えくださり、その助け主がいつまでも、あなたがたとともにいるようにしていただきます。

まったく別個の場合はヘテロス

ガラテア 1:6 私は驚いています。あなたがたが、キリストの恵みによって自分たちを召してくださった方から、このように急に離れて、ほかの福音に移って行くことに。

ほかの＝ ◀ 2087. heteros (99 回) ▶ 別の、異なった  
アロスと同質だが別の物、ヘテロスは別個の物

似た＝ ◀ 3664. homoios (ハモイオス) 45 回 ▶ (A)似た、同様の、類似した、同等の

13:12 この獣は、最初の獣が持っていたすべての権威を、その獣の前で働かせた。また、地と地に住む者たちに、致命的な傷が治った最初の獣を拝ませた。

拝ませた＝ ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60 回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

13:12

癒す＝ ◀ 2323. therapeúo (セラプオ) 43 回 ▶ 癒す、とり扱う、治療する、仕える(Acts17:25)

13:14 また、この獣は、あの獣の前で行うことが許されたしるしによって、地に住む者たちを惑わし、剣の傷を受けながらも生き返ったあの獣の像を造るように、地に住む者たちに命じた。

像＝ ◀ 1504. eikón (アイコン) 23 回 ▶ (N) 肖像(マタ 22:20)、似たかたち(ロマ 1:23)、

実物(ヘブ 10:1)、かたちと同じ姿(ロマ

8:29)、かたち(1 コリ 11:7)(2 コリ 3:18)、  
像(黙示 13:14、14:9、15:2、16:2、19:20、  
20:4)

命じる = ◀ 3004. legó (レゴ) 2267 回 ▶ 言う

13:15 それから、その獣の像に息を吹き込んで、獣の像がものを言うことさえできるようにし、また、その像を拝まない者たちをみな殺すようにした。

拝む = ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60 回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

13:16 また獣は、すべての者に、すなわち、小さい者にも大きい者にも、富んでいる者にも貧しい者にも、自由人にも奴隷にも、その右の手あるいは額に 刻印を受けさせた。

刻印 = ◀ 5480. charagma (ハラグマ) 8 回 ▶ 刻印、印、彫刻、刻んだもの、しるし、もの(像)(使徒 17:29)

13:17 また、その刻印を持っている者以外は、だれも物を売り買いできないようにした。刻印とは、あの獣の名、またはその名が表す数字である。

13:18 ここに、知恵が必要である。思慮ある者はその獣の数字を数えなさい。それは人間を表す数字であるから。その数字は六百六十六である。

思慮 = ◀ 3563. nous (ヌース) 24 回 ▶ 思い、理解、知性

新改訳では何度も「心」と訳され、何度か「知性」(1 コリ 14:14)と訳されるが正しくは「思い」

ただし、黙示録で「思慮」と訳された箇所は、「知性」的な意味を持



黙 13:18 ここに、知恵が必要である。**思慮**ある者はその獣の数字を数えなさい。それは人間を表す数字であるから。その数字は六百六十六である。

黙 17:9 ここに、**知恵**のある考え方が必要です。七つの頭とは、この女が座している七つの山で、それは七人の王たちのことです。

14:4 この人たちは、女に触れて汚れたことがない者たちで、**童貞**である。彼らは、子羊が行く所、どこにでもついて行く。彼らは、神と子羊に献げられる初穂として、人々の中から贖い出されたのである。

(ギ)女性とともにおらず、処女をけがされていない。

童貞 = ◀ 3933. parthenos (パルセナス) 15 回 ▶ 女性、処女

マタ 1:23 「見よ、**処女**が身ごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」それは、訳すと「神が私たちとともにおられる」という意味である。

14:7 彼は大声で言った。「神を恐れよ。神に栄光を帰せよ。神のさばきの時が来たからだ。天と地と海と水の源を創造した方を**礼拝せよ**。」

礼拝せよ = (改 2) 拝め = (世) も「崇拝せよ」

礼拝せよ = ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60 回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

14:9 また、彼らの後にもう一人、第三の御使いがやって来て、大声で言った。「もし

だれかが獣とその像を拝み、自分の額か手に刻印を受けるなら、

像 = ◀ 1504. eikón (アイコン) 23 回 ▶ (N) 肖像(マタ 22:20)、似たかたち(ロマ 1:23)、

実物(へブ 10:1)、かたちと同じ姿(ロマ 8:29)、かたち(1 コリ 11:7)(2 コリ 3:18)、  
像(黙示 13:14、14:9、15:2、16:2、19:20、20:4)

拝み = ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60 回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

刻印 = ◀ 5480. charagma (ハラグマ) 8 回 ▶ 刻印、印、彫刻、刻んだもの、しるし、もの(像)(使徒 17:29)

@刻印を受けるだけで神の怒りが注がれる。

14:10 その者は、神の怒りの杯に混ぜ物なしに注がれた、神の憤りのぶどう酒を飲み、聖なる御使いたちと子羊の前で火と硫黄によって苦しめられる。

14:11 彼らの苦しみの煙は、世々限りなく立ち上る。獣とその像を拝む者たち、また、だれでも獣の名の刻印を受ける者には、昼も夜も安らぎがない。」

拝む = ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60 回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

@刻印を受けるだけで

14:12 ここに、聖徒たち、すなわち神の戒めを守り、イエスに対する信仰を持ち続ける者たちの忍耐が必要である。

14:13 また私は、天からの声がこう言うのを聞いた。「書き記せ、『今から後、主にあって死ぬ死者は幸いである』と。」御霊も言われる。「しかり。その人たちは、その労苦から解き放たれて安らぐことができる。彼らの行いが、彼らとともについて行くからである。」

@彼らの行いが、彼らとともについて行く= (共) 報われる

14:16 雲の上に座っておられる方が地上に鎌を投げると、地は刈り取られた。

@救い=主ご自身が刈り取る

14:19 御使いは地上に鎌を投げて、地のぶどうを刈り集め、神の憤りの大きな踏み場に投げ入れた。

@裁きの刈り取り=御使いが刈り取った

15:2 私は、火が混じった、ガラスの海のようなものを見た。獣とその<sup>像</sup>とその名を示す数字に打ち勝った人々が、神の豎琴を手にしてガラスの海のほとりに立っていた。

像 = ◀ 1504. eikón (アイコン) 23 回 ▶ (N) 肖像(マタ 22:20)、似たかたち(ロマ 1:23)、

実物(ヘブ 10:1)、かたちと同じ姿(ロマ 8:29)、かたち(1 コリ 11:7)(2 コリ 3:18)、  
像(黙示 13:14、14:9、15:2、16:2、19:20、20:4)

15:3 彼らは神のしもべ<sup>モーセの歌</sup>と<sup>子羊の歌</sup>を歌った。「主よ、全能者なる神よ。あなたのみわざは偉大で、驚くべきものです。諸国の民の王よ。あなたの道は正しく真

実です。

@モーセの歌と小羊の歌

15:4 主よ、あなたを恐れず、御名をあがめない者がいるでしょうか。あなただけが聖なる方です。すべての国々の民は来て、あなたの御前にひれ伏します。あなたの正しいさばきが明らかにされたからです。」

あがめる = ◀ 1392. doxazó (ドクサツゾ) 6 2回 ▶ 栄光を与える、あがめる、ほめたたえる(ルカ 17:15)、尊敬する、称賛する、賛美する、重くする(ロマ 11:13)

ひれ伏します = ◀ 4352. proskuneó (プラスクネーオ) 60回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

16:2 第一の御使いが出て行き、鉢の中身を地に注いだ。すると、獣の刻印を受けている者たちと獣の像を拝む者たちに、ひどい悪性の腫れものができる。

像 = ◀ 1504. eikón (アイコン) 23回 ▶ (N) 肖像(マタ 22:20)、似たかたち(ロマ 1:23)、

実物(ヘブ 10:1)、かたちと同じ姿(ロマ 8:29)、かたち(1コリ 11:7)(2コリ 3:18)、  
像(黙示 13:14、14:9、15:2、16:2、19:20、20:4)

拝む = ◀ 4352. proskuneó (プラスクネーオ) 60回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

16:13 また、私は竜の口と獣の口、また偽預言者の口から、蛙のような三つの汚れた霊が出て来るのを見た。

16:14 これらは、しるしを行う悪霊どもの霊であり、全世界の王たちのところに出て行く。全能者なる神の大いなる日の戦いに備えて、彼らを召集するためである。

16:15 ——見よ、わたしは盗人のように来る。裸で歩き回って、恥ずかしい姿を人々に見られることのないように、目を覚まして衣を着ている者は幸いである——

16:16 こうして汚れた霊どもは、ヘブル語でハルマゲドンと呼ばれる場所に王たちを集めた。

16:17 第七の御使いが鉢の中身を空中に注いだ。すると大きな声が神殿の中から、御座から出て、「事は成就した」と言った。

17:2 地の王たちは、この女と淫らなことを行い、地に住む人々は、この女の淫行のぶどう酒に酔いました。」

17:5 その額には、意味の秘められた名、「大バビロン、淫婦たちと地上の忌まわしいものの母」という名が記されていた。(名は補足)

意味の秘められた名 = ◀ 3466. Mustérian (ムステリアン) 28回 ▶ 奥義(24回)、秘密(2テサ 2:7)、

秘め  
られた意味  
(黙示)

2テサ 2:7 不法の秘密はすでに働いています。ただし、秘密であるのは、今引き止めている者を取り除かれる時までのことです。

黙 1:20 あなたがわたしの右手に見た七つの星と、七つの金の燭台の、秘められた意味について。七つの星は七つの教会の御使いたち、七つの燭台は七つの教会である。

黙 17:5 その額には、意味の秘められた名、「大バビロン、淫婦たちと地上の忌まわしいものの母」という名が記されていた。(名は補足)

黙示 17:7 すると、御使いは私に言った。「なぜ驚くのですか。私は、この女の秘められた意味と、この女を乗せている、七つの頭と十本の角を持つ獣の秘められた意味を、あなたに話しましょう。

17:6 私は、この女が聖徒たちの血とイエスの証人たちの血に酔っているのを見た。私はこの女を見て、非常に驚いた。

証人 = ◀ 3144. martus (マルトゥス) 35 回 ▶ 証人

17:7 すると、御使いは私に言った。「なぜ驚くのですか。私は、この女の秘められた意味と、この女を乗せている、七つの頭と十本の角を持つ獣の秘められた意味を、あなたに話しましょう。

秘められた意味 = ◀ 3466. mustérion 2 8 回 ▶ 奥義(24回)、秘密(2テサ 2:7)、秘められた意味(黙示)

17:9 ここに、知恵のある考え方が必要です。七つの頭とは、この女が座している七つの山で、それは七人の王たちのことです。

知恵 = ◀ 3563. nous (ヌース) 24 回 ▶ 思い、理解、知性

新改訳では何度も「心」と訳され、何度か「知性」(1 コリ 14:14)と訳されるが正しくは「思い」

ただし、黙示録で「思慮」と訳された箇所は、「知性」的な意味を持つ

黙 13:18 ここに、知恵が必要である。**思慮**ある者はその獣の数字を数えなさい。それは人間を表す数字であるから。その数字は六百六十六である。

黙 17:9 ここに、**知恵**のある考え方が必要です。七つの頭とは、この女が座している七つの山で、それは七人の王たちのことです。

17:15 また、御使いは私に言った。「あなたが見た水、淫婦が座しているところは、もろもろの民族、群衆、国民、言語です。

17:16 あなたが見た十本の角と獣は、やがて淫婦を憎み、はぎ取って裸にし、その肉を食らって火で焼き尽くすことになります。

肉= ◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回 ▶ 体、肉体、魂の欲、血統、人、人生(1 コリ 7:28)

17:16 あなたが見た十本の角と獣は、やがて淫婦を憎み、はぎ取って裸にし、その肉を食らって火で焼き尽くすことになります。

17:17 それは、神のことが成る時まで、神はみこころが実現するように王たちの心を動かし、彼らが一つ思いとなって、自分たちの支配権を獣に委ねるようになされたからです。

17:18 あなたが見たあの女は、地の王たちを支配する大きな都のことです。」

@女= 地上の王たちを支配する大きな都のことです。

@地上の王たちを支配する大きな都＝（ギ）（王たちの上に王国をもつもの）  
＝金融

18:2 彼は力強い声で叫んだ。「倒れた。大バビロンは倒れた。それは、悪霊の住みか、あらゆる汚れた霊の巣窟、あらゆる汚れた鳥の巣窟、あらゆる汚れた憎むべき獣の巣窟となった。

住みか＝◀ 2732. katoikétérion (カトイケテリア) 2回▶(N)すみか、住まい

18:3 すべての国々の民は、御怒りを招く彼女の淫行のぶどう酒を飲み、地の王たちは彼女と淫らなことを行い、地の商人たちは、彼女の過度のぜいたくによって富を得たからだ。」

ぜいたく＝(改2)好色＝◀ 4764. strénos ▶(N) ぜいたく  
(NAS)官能性、(INT)贅沢、(KJV)優雅、(改4)ぜいたく

18:4 それから私は、天からもう一つの声がかう言うのを聞いた。「わたしの民は、この女の罪に関わらないように、その災害に巻き込まれないように、彼女のところから出て行きなさい。」

18:5 彼女の罪は積み重なって天に達し、神は彼女の不正を覚えておられるからです。

18:6 あなたがたは、彼女が支払ったとおりに彼女に報いなさい。彼女の行いに応じて倍にして返しなさい。彼女が混ぜ合わせた杯の中に、彼女のために倍のものを混ぜ合わせなさい。

18:7 彼女が自分を誇り、ぜいたくにふけた分だけ、苦しみと悲しみを彼女に与えなさい。彼女は心の中で『私は女王として座し、やもめではない。だから



ら悲しみにあうことはない』と言っているからです。

誇り = ◀ 1392. doxazó (ドクサツゾ) 6 2回 ▶ 栄光を与える、あがめる、ほめた  
たえる(ルカ 17:15)、尊敬する、称賛する、賛美する、重くする(ロマ 11:13)

18:8 これらのことのため、一日のうちに、様々な災害、死病と悲しみと飢え  
が彼女を襲います。そして、彼女は火で焼き尽くされます。彼女をさばく神で  
ある主は、力ある方なのです。」

18:9 彼女と淫らなことを行い、ぜいたくをした地の王たちは、彼女が焼かれ  
る煙を見ると、彼女のことで泣いて胸を打ちたたく。

18:10 彼らは遠く離れて立ち、彼女の苦しみに恐れをなして、「わざわいだ、  
わざわいだ、大きな都、力強い都バビロンよ。あなたのさばきは一瞬にしてな  
された」と言う。

18:11 また、地の商人たちは彼女のことで泣き悲しむ。彼らの商品を買う者が、  
もはやだれもいないからである。

18:12 商品とは、金、銀、宝石、真珠、亜麻布、紫布、絹、緋色の布、あらゆる  
香木、あらゆる象牙細工、高価な木材や青銅や鉄や大理石で造ったあらゆる  
器具、

@金が最初に来ているなぜなら金(お金)の取引額は全世界の物資の取引額の  
80倍にも上っている

18:13 シナモン、香料、香、香油、乳香、ぶどう酒、オリーブ油、小麦粉、小  
麦、家畜、羊、馬、馬車、奴隸、それに人のいのちである。

奴隸 = ◀ 4983. Sóma(ソマ) 142回 ▶ 身体、肉体、(キリストの)身体 (改4)で  
は「からだ」

いのち = ◀ 5590. psuché (プスヘー) 104 回 ▶ 魂、息

18:17 あれほどの富が、一瞬にして荒廢に歸してしまった。」また、すべての船長、その場所を航海するすべての者たち、水夫たち、海で働く者たちもみな、遠く離れて立ち、

@海 = 交易を表している。

詩篇 104:26 そこを船が行き交いあなたが造られたレビヤタンもそこで戯れます。

@レビヤタンも、そこで戯れます = 商売の世界はサタンの領域

18:18 彼女が焼かれる煙を見て、「これほどの大きな都がほかにあつたらうか」と叫んだ。

18:19 彼らは頭にちりをかぶり、泣き悲しんで叫んだ。「わざわいだ、わざわいだ、大きな都よ。海に船を持つ者たちはみな、ここでその繁榮から富を得ていたのに、その都が一瞬にして荒れ果ててしまうとは。」

エゼキエル 27:26 おまえの漕ぎ手はおまえを大海原に連れ出したが、東風が大海のただ中でおまえを打ち破った。

こぎ手 = 欲望 大海原 = 手広い商売等 東風 = 主の介入 (出 14:21)

箴 30:19 天にある鷲の道、岩の上にある蛇の道、海の真ん中にある船の道、おとめへの男の道。

= 商売人がお金を稼ぐ術

詩 48:7 東風によってあなたはタルシシュの船を砕かれる。

イザヤ 18:2 パピルスの船を水に浮かべて、海路で使いを送る。すばやい使者よ、行け。背が高く肌の滑らかな国民のところへ。あちこちで恐れられている民のところへ。その国土を多くの川が分けている、力強い、踏みにじる国へ。

イザ 43:16 海の中に道を、激しく流れる水の中に通り道を設け、

イザ 60:5 そのとき、あなたはこれを見て晴れやかになり、心は震えて、喜ぶ。それは、海の富があなたのところに移され、国々の財宝もあなたのもとに来るからだ。

詩 107:23 船に乗って海に出る者大海で商いする者

107:24 彼らは見た。【主】のみわざを深い海でその奇しいみわざを。

107:25 主が命じて激しい暴風を起こされると風が波を高くした。

107:26 彼らは天に上り深みに下りそのたましいはみじめにも溶け去った。

107:27 彼らは酔った人のようによろめき知恵はことごとく呑み込まれた。

107:28 この苦しみのときに彼らが【主】に向かって叫ぶと主は彼らを苦悩から導き出された。

107:29 主が嵐を鎮められると波は穏やかになった。

イザ 2:17 その日には、人間の高ぶりはかがめられ、人々の思い上がりは低くされ、【主】おひとりだけが高く上げられる。

18:19 彼らは頭にちりをかぶり、泣き悲しんで叫んだ。「わざわいだ、わざわいだ、大きな都よ。海に船を持つ者たちはみな、ここでその繁栄から富を得ていたのに、その都が一瞬にして荒れ果ててしまうとは。」

エゼキエル

27:24 おまえの市場で、彼らは豪華な衣服、青色の衣、あや織物、固く撚った綱でしっかり留められた多彩な敷き物をもって、おまえと取り引きをした。

27:25 タルシシュ船がおまえの商品を運んだ。おまえは大海のただ中で満ちあふれて、大いに栄えた。

27:26 おまえの漕ぎ手はおまえを大海原に連れ出したが、東風が大海のただ中でおまえを打ち破った。

27:27 おまえの財宝、貨物、商品、おまえの水夫、船員、修繕工、おまえの商品を商う者、おまえの中にいるすべての戦士、おまえの間にいる全集団も、おまえが崩れ落ちる日には大海のただ中に沈んでしまう。

27:28 おまえの船員の叫び声に海辺は身震いする。

27:29 櫂を取る者、水夫、海の船員はみな、船から降りて陸に立ち、

27:30 おまえのために大声をあげて激しく泣き、頭にちりをかぶり、灰の中を駆け回る。

27:31 彼らはおまえのために頭を剃り、粗布をまとい、おまえのために心を痛めて泣き、痛々しく嘆く。

27:32 泣き声をあげて哀歌を歌い、おまえのために悲しんで歌う。だれがツロのように海の真ん中で滅ぼされただろうか。

27:33 諸方の海から得たおまえの貨物が陸揚げされ、おまえは多くの国々の民を満ち足らせた。その豊かな財宝と商品で地の王たちを富ませた。

27:34 おまえが海で打ち破られ、おまえの商品とおまえの全集団が、おまえとともに海の深みに沈むとき、

27:35 島々の住民はみな、おまえのことで啞然とし、その王たちはおぞ気立ち、慌てふためく。

27:36 国々の民の商人たちはおまえを嘲り、おまえは恐怖のもととなり、とこしえに消え去る。』』

19:4 すると、二十四人の長老たちと四つの生き物はひれ伏して、御座に着いておられる神を礼拝して言った。「アーメン。ハレルヤ。」

礼拝して= ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

19:7 私たちは喜び<sup>楽しみ</sup>、神をほめたたえよう。子羊の婚礼の時が来て、花嫁は用意ができたのだから。

喜び= ◀ 5463. chairó (ハイロ) 74回 ▶ (V) 喜ぶ、あいさつする、こんばんは (マタ 26:49)

マタ 26:49 それで彼はすぐにイエスに近づき、「先生、こんばんは」と言って口づけした。

楽しみ= ◀ 21. agalliaó (アガリアオ) 11回 ▶ 歓喜にあふれて喜ぶ

マタ 5:12 喜びなさい。大いに喜びなさい。天においてあなたがたの報いは大きいのですから。あなたがたより前にいた預言者たちを、人々は同じように迫害したのです。

ルカ 1:47 私の霊は私の救い主である神をたたえます。

10:21 ちょうどそのとき、イエスは聖霊によって喜びにあふれて言われた。「天地の主であられる父よ、あなたをほめたたえます。あなたはこれらのことを、知恵ある者や賢い者には隠して、幼子たちに現してくださいました。そうです、父よ、これはみこころにかなったこと

でした。

ヨハ 5:35 ヨハネは燃えて輝くともしびであり、あなたがたはしばらくの間、その光の中で大いに喜ぼうとしました。

ヨハ 8:56 あなたがたの父アブラハムは、わたしの日を見るようになることを、大いに喜んでいました。そして、それを見て、喜んだのです。」

使 2:26 それゆえ、私の心は喜び、私の舌は喜びにあふれます。私の身も、望みの中に住まいます。

使 16:34 それから二人を家に案内して、食事のもてなしをし、神を信じたことを全家族とともに心から喜んだ。

第1ペテ 1:6 そういうわけで、あなたがたは大いに喜んでいます。今しばらくの間、様々な試練の中で悲しまなければならぬのですが、

第1ペテ 1:8 あなたがたはイエス・キリストを見たことはないけれども愛しており、今見てはいないけれども信じており、ことばに尽くせない、栄えに満ちた喜びに躍っています。

第1ペテ 4:13 むしろ、キリストの苦難にあずかればあずかるほど、いっそう喜びなさい。キリストの栄光が現れるときにも、歓喜にあふれて喜ぶためです。

黙 19:7 私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。子羊の婚礼の時が来て、花嫁は用意ができたのだから。

19:6 また私は、大群衆の声のような、大水のとどろきのような、激しい雷鳴のようなものがこう言うのを聞いた。「ハレルヤ。私たちの神である主、全能者が王となられた。

19:7 私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。子羊の婚礼の時が来て、花嫁は用意ができたのだから。

19:8 花嫁は、輝くきよい亜麻布をまとうことが許された。その亜麻布とは、聖徒たちの正しい行いである。」

19:9 御使いは私に、「子羊の婚宴に招かれている者たちは幸いだ、と書き記しなさい」と言い、また「これらは神の真実なことばである」と言った。

黙 19:10 私は御使いの足もとにひれ伏して、礼拝しようとした。すると、御使いは私に言った。「いけません。私はあなたや、イエスの証しを堅く保っている、あなたの兄弟たちと同じしもべです。神を礼拝しなさい。イエスの証しは預言の霊なのです。」

礼拝しよう、礼拝しなさい= ◀ 4352. proskuneó (プラスクネーオ) 60 回 ▶  
(一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

@預言には段階がある、1) 預言者の務め、2) 預言の賜物、3) 預言の霊証をする段階は預言の霊によるものであり、誰でもできる

19:13 その方は血に染まった衣をまとい、その名は「神のことば」と呼ばれていた。

19:14 天の軍勢は白くきよい亜麻布を着て、白い馬に乗って彼に従っていた。

19:16 その衣と、もものところには、「王の王、主の主」という名が記されていた。

第1テモ 6:15 キリストの現れを、定められた時にもたらししてください、祝福に満ちた唯一の主権者、王の王、主の主、

エレミヤ 23:6 彼の時代にユダは救われ、イスラエルは安らかに住む。

『【主】は私たちの義』。それが、彼の呼ばれる名である。

救われ = ◀ 3467. yasha 206 回 ▶

義 = ◀ (N) 6664. tsedeq 108 回 ▶ 義

(共)で「彼の名は、「主は我らの救い」と呼ばれる。」と訳されている  
根拠は不明。

19:17 また私は、一人の御使いが太陽の中に立っているのを見た。彼は大声で叫び、中天を飛んでいるすべての鳥たちに言った。「さあ、神の大宴会に集まれ。

鳥 = ◀ 3732. orneon (ハルネアン) 3 回 ▶ 鳥

19:18 王たちの肉、千人隊長の肉、力ある者たちの肉、馬とそれに乗っている者たちの肉、すべての自由人と奴隷たち、また小さい者や大きい者たちの肉を食べよ。」

肉 = ◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回 ▶ 体、肉体、魂の欲、血統、人、人生(1 コリ 7:28)

19:20 しかし、獣は捕らえられた。また、獣の前でしるしを行い、それによって獣の刻印を受けた者たちと、獣の像を拝む者たちを惑わした偽預言者も、獣とともに捕らえられた。この両者は生きたまま、硫黄の燃える火の池に投げ込まれた。

像 = ◀ 1504. eikón (アイコン) 23 回 ▶ (N) 肖像(マタ 22:20)、似たかたち(ロマ 1:23)、



実物(ヘブ 10:1)、かたちと同じ姿(ロマ 8:29)、かたち(1 コリ 11:7)(2 コリ 3:18)、  
像(黙示 13:14、14:9、15:2、16:2、19:20、20:4)

拝む= ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60 回▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

19:21 残りの者たちは、馬に乗っている方の口から出る剣によって殺され、すべての鳥が彼らの肉を飽きるほど食べた。

肉= ◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回▶ 体、肉体、魂の欲、血統、人、人生(1 コリ 7:28)

20:3 千年が終わるまで、これ以上諸国の民を惑わすことのないように、底知れぬ所に投げ込んで鍵をかけ、その上に封印をした。その後、竜はしばらくの間、解き放たれることになる。

20:4 また私は 多くの座を見た。それらの上に座っている者たちがいて、彼らにはさばきを行う権威が与えられた。また私は、イエスの証しと神のことばのゆえに首をはねられた人々のたましいを見た。彼らは獣もその像も拝まず、額にも手にも獣の刻印を受けていなかった。彼らは生き返って、キリストとともに千年の間、王として治めた。

像= ◀ 1504. eikón (アイコン) 23 回▶ (N) 肖像(マタ 22:20)、似たかたち(ロマ 1:23)、

実物(ヘブ 10:1)、かたちと同じ姿(ロマ 8:29)、かたち(1 コリ 11:7)(2 コリ 3:18)、  
像(黙示 13:14、14:9、15:2、16:2、19:20、20:4)

拝む= ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60 回▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

第1コリント 6:3 あなたがたは知らないのですか。私たちは御使いたちをさばくようになります。それなら、日常の事柄は言うまでもないではありませんか。

マタ 19:28 そこでイエスは彼らに言われた。「まことに、あなたがたに言います。人の子がその栄光の座に着くとき、その新しい世界で、わたしに従って来たあなたがたも十二の座に着いて、イスラエルの十二の部族を治めます。

20:5 残りの死者は、千年が終わるまでは生き返らなかった。これが第一の復活である。

20:6 この第一の復活にあずかる者は幸いな者、聖なる者である。この人々に対して、第二の死は何の力も持っていない。彼らは神とキリストの祭司となり、キリストとともに 千年の間、王として治める。

20:7 しかし、千年が終わると、サタンはその牢から解き放たれ、

20:8 地の四方にいる諸国の民を、すなわち ゴグとマゴグを惑わすために出て行き、戦いのために彼らを召集する。彼らの数は海の砂のようである。

20:9 彼らは地の広いところの上って行き、聖徒たちの陣営と、愛された都を包囲した。すると 天から火が下って来て、彼らを焼き尽くした。

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する...

@硫黄を降らせる

エゼキエル 38:21 わたしは剣を呼び寄せて、わたしのすべての山々で ゴグを攻めさせる——【神】である主のことば——。剣による同士討ちが起こる。

38:22 わたしは疫病と流血で彼に罰を下し、彼と、彼の部隊と、

彼とともにいる多くの国々の民の上に豪雨、雹、火、硫黄を降らせる。

38:23 わたしは、わたしが大いなる者であること、わたしが聖であることを示し、多くの国々の見ている前でわたしを知らせる。そのとき彼らは、わたしが【主】であることを知る。」

20:10 彼らを惑わした悪魔は火と硫黄の池に投げ込まれた。そこには獣も偽預言者もいる。彼らは昼も夜も、世々限りなく苦しみを受ける。

20:11 また私は、大きな白い御座と、そこに着いておられる方を見た。地と天はその御前から逃げ去り、跡形もなくなった。

20:12 また私は、死んだ人々が大きい者も小さい者も御座の前に立っているのを見た。数々の書物が開かれた。書物がもう一つ開かれたが、それはいのちの書であった。死んだ者たちは、これらの書物に書かれていることにしたが、自分の行いに応じてさばかれた。

ダニ 7:10 火の流れがこの方の前から出ていた。幾千もの者がこの方に仕え、幾万もの者がその前に立っていた。さばきが始まり、いくつかの文書が開かれた。

@いのちの書

出 32:33 【主】はモーセに言われた。「わたしの前に罪ある者はだれであれ、わたしの書物から消し去る。

ルカ 10:20 しかし、霊どもがあなたがたに服従することを喜ぶのではなく、あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。」

@行いの書

使 10:4 彼は御使いを見つめていたが、恐ろしくなって言った。「主

よ、何でしょうか。」すると御使いは言った。「あなたの祈りと施しは神の御前に上って、覚えられています。

第1 コリ 3:13 それぞれの働きは明らかになります。「その日」がそれを明るみに出すのです。その日は火とともに現れ、この火が、それぞれの働きがどのようなものかを試すからです。

第1 コリ 5:10 私たちはみな、善であれ悪であれ、それぞれ肉体においてした行いに応じて報いを受けるために、キリストのさばきの座の前に現れなければならないのです。

20:13 海はその中にいる死者を出した。死とよみも、その中にいる死者を出した。彼らはそれぞれ自分の行いに応じてさばかれた。

20:14 それから、**死**と**よみ**は火の池に投げ込まれた。これが、すなわち火の池が、第二の死である。

@ハデス

ルカ 8:31 悪霊どもはイエスに、底知れぬ所に行けと自分たちにお命じにならないようにと懇願した。

第2 ペテロ 2:4 神は、罪を犯した御使いたちを放置せず、**地獄**に投げ入れ、**暗闇**の縄目につないで、さばきの日まで閉じ込められました。

@ハデスとは

慰めの場＝

伝道者 9:10 あなたの手がなし得ると分かったことはすべて、自分の力でそれをせよ。あなたが行こうとしているよみには、わざも道理も知識も知恵もないからだ。

第1 サム 28:13 王は彼女に言った。「恐れることはない。何を見たの

か。」女はサウルに言った。「神々しい方が地から上って来るのを見ました。」

#### 死者の場＝

ヨブ 21:13 幸せのうちに寿命を全うし、安らかによみに下る。

創 37:35 彼の息子、娘たちがみな来て父を慰めたが、彼は慰められるのを拒んで言った。「私は嘆き悲しみながら、わが子のところに、よみに下って行きたい。」こうして父はヨセフのために泣いた。

#### 苦しみの場＝

第2ペテロ 2:9 主はこのようにされたのですから、敬虔な者たちを誘惑から救い出し、正しくない者たちを処罰し、さばきの日まで閉じ込めておくことを、心得ておられるのです。

ルカ 16:24 金持ちは叫んで言った。『父アブラハムよ、私をあわれんでラザロをお送りください。ラザロが指先を水に浸して私の舌を冷やすようにしてください。私はこの炎の中で苦しくてたまりません。』

#### 暗闇＝

ルカ 8:31 悪霊どもはイエスに、底知れぬ所に行けと自分たちにお命じにならないようにと懇願した。

イザヤ 14:15 だが、おまえはよみに落とされ、穴の底に落とされる。

2:4 神は、罪を犯した御使いたちを放置せず、地獄に投げ入れ、暗闇の縄目につないで、さばきの日まで閉じ込められました。(地獄＝◀ 5020. tartaró (タルタラオ) 1回▶ 1例しかないので翻訳不能、)

#### @ハデスとは～である

慰めの場所とは隔てられているが、それほど遠くは無い  
地獄を作ったのは主である

@ハデスとは～でない。

サタンの棲家ではない

地獄ではない。(地獄には現在だれもいない)

サタンもそこに送られたくなくて恐れている

20:15 いのちの書に記されていない者はみな、火の池に投げ込まれた。

21:1 また私は、新しい天と新しい地を見た。以前の天と以前の地は過ぎ去り、もはや海もない。

21:2 私はまた、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために飾られた花嫁のように整えられて、神のみもとから、天から降って来るのを見た。

黙示録 21:10 そして、御使いは御霊によって私を大きな高い山に連れて行き、聖なる都エルサレムが神のみもとから、天から降って来るのを見せた。

21:3 私はまた、大きな声が御座から出て、こう言うのを聞いた。「見よ、神の幕屋が人々とともにある」。神は人々とともに住み、人々は神の民となる。神ご自身が彼らの神として、ともにおられる。

ヨハネ 1:14 ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

原語を直訳すると「そして言葉(イエス)は生きた人となって、私達人の間に幕屋(仮庵)を張られた」となるそうです。実は、主イエスは仮庵祭初日に生まれ、8日目の聖なる日(レビ 23:36,民 29:35)(現在は律法歎喜祭(=神の言葉イエスを喜ぶ日))に割礼

を受けたのです。

(レビ記 23:35) 最初の日は聖なる会合であって、あなたがたは、労働の仕事はいっさいしてはならない。

21:4 神は彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってくださる。もはや死はなく、悲しみも、叫び声も、苦しみもない。以前のものが過ぎ去ったからである。」

21:5 すると、御座に座っておられる方が言われた。「見よ、わたしはすべてを新しくする。」また言われた。「書き記せ。これらのことばは真実であり、信頼できる。」

21:6 また私に言われた。「事は成就した。わたしはアルファであり、オメガである。初めであり、終わりである。わたしは渇く者に、いのちの水の泉からただで飲ませる。

21:7 勝利を得る者は、これらのものを相続する。わたしは彼の神となり、彼はわたしの子となる。

21:8 しかし、臆病な者、不信仰な者、忌まわしい者、人を殺す者、淫らなことを行う者、魔術を行う者、偶像を拝む者、すべて偽りを言う者たちが受ける分は、火と硫黄の燃える池の中にある。これが第二の死である。」

偶像を拝む者 ◀ 1496. eidólolatrés (アイドロラトレイス) 7回 ▶ 偶像礼拝者、偽りの神を拝むもの

21:9 また、最後の七つの災害で満ちた、あの七つの鉢を持っていた七人の御使いの一人がやって来て、私に語りかけた。「ここに来なさい。あなたに子羊の妻である花嫁を見せましょう。」

21:10 そして、御使いは御霊によって私を大きな高い山に連れて行き、聖なる都エルサレムが神のみもとから、天から降って来るのを見せた。

@エルサレム=小羊の妻=教会

21:12 都には、大きな高い城壁があり、十二の門があった。門の上には十二人の御使いがいた。また、名前が刻まれていたが、それはイスラエルの子らの十二部族の名前であった。

@ エゼキエル

エゼ 48:31 町の門にはイスラエルの部族の名がつけられている。北側の三つの門は、ルベンの門一つ、ユダの門一つ、レビの門一つ。

21:13 東に三つの門、北に三つの門、南に三つの門、西に三つの門があった。

21:14 都の城壁には十二の土台石があり、それには、子羊の十二使徒の、十二の名が刻まれていた。

21:15 また、私に語りかけた御使いは、都とその門と城壁を測るために金の測り竿を持っていた。

21:16 都は四角形で、長さと同幅は同じである。御使いが都をその竿で測ると、一万二千スタディオンあった。長さも幅も高さも同じである。

@1スタディオン=185m (1万二千スタディオン=2,220km)

21:22 私は、この都の中に神殿を見なかった。全能の神である主と子羊が、都の神殿だからである。

小羊=この名称が使われるのは贖いを忘れないように。

21:23 都は、これを照らす太陽も月も必要としない。神の栄光が都を照らし、子羊が都の明かりだからである。



21:27 しかし、すべての汚れたもの、また忌まわしいことや偽りを行う者は、決して都に入れない。入ることができるのは、子羊のいのちの書に記されている者たちだけである。

⑧ 1本のいのちの川が御座（単数形）から流れ、川の両岸にいのちの木（単数形）があり、年に12回実を結び、葉は諸国の民を癒す→いのちの新鮮な満たしが12倍となっている

⑨創世記で失われた神のご計画が、御子の贖いにより有り余るほどに完成される

22:1 御使いはまた、水晶のように輝く、いのちの水の川を私に見せた。川は神と子羊の御座から出て、

マタイ 28:19 ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖霊の**名**において彼らにバプテスマを授け、

名 = ◀ 3686. onoma (アノマ) 231回 ▶ Definition: a name, authority, cause

名 = (ギ) 単数 = ο ν ο μ α      アノマ 名に 名  
詞・対格・**単数**・中

@御座という単語は「単数形」。キリストと父がひとつとなる

θ ρ ο ν ο υ      スロヌー      玉座の 名詞・属格・単数・男性

<http://wordbyword.holy.jp/li-revelation22.html> の解説による

θ Θ theta      シータ

ρ Ρ rho      ロー

ο Ο omicron オミクロン  
ν Ν nu ニュー  
ο Ο omicron オミクロン  
υ Υ upsilon ウプシロン

22:3 もはや、のろわれるものは何もない。神と小羊との御座が都の中であつて、そのしもべたちは神に仕え、

@神と小羊との御座 = (世) 神と小羊との御座 (新世界訳でも同様である)

@御座という単語は「単数形」。キリストと父がひとつとなる

θ ρ ο υ ο ς      スロノス      玉座      名詞・主格・単数・男性

<http://wordbyword.holy.jp/li-revelation22.html> の解説による

θ Θ theta シータ  
ρ Ρ rho ロー  
ο Ο omicron オミクロン  
ν Ν nu ニュー  
ο Ο omicron オミクロン  
υ Υ upsilon ウプシロン  
σ ς Σ sigma シグマ

@ 1 コリント 15:24 それから終わりが来ます。そのとき、キリストはあらゆる支配と、あらゆる権威、権力を滅ぼし、国を父なる神にお渡しになります。15:25 キリストの支配は、すべての敵をその足の下に置くまで、と定められているからです。

@ (ゼカリヤ 14:9 主は地のすべての王となられる。その日には、主はただひとり、御名もただ一つとなる。

22:5 もはや夜がない。神である主が彼らを照らされるので、彼らにはともしびの光も太陽の光もいらない。彼らは永遠に王である。

22:8 これらのことを聞き、また見たのは、私ヨハネである。私は、聞いたり見たりした後に、これらのことを示してくれた御使いの足もとにひれ伏して、礼拝しようとした。

礼拝する = ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

22:9 すると、御使いは私に言った。「いけません。私はあなたや、預言者であるあなたの兄弟たち、この書のことばを守る人々と同じしもべです。神を礼拝しなさい。」

礼拝する = ◀ 4352. proskuneó (プロスクネーオ) 60回 ▶ (一般的な礼拝を意味する単語) 敬意を払う、(畏敬をもって手に)キスする、ひざまづく、礼拝する

22:10 また私に言った。「この書の預言のことばを封じてはなりません。時が近いからです。

22:11 不正を行う者には、ますます不正を行わせ、汚れた者は、ますます汚れた者とならせなさい。正しい者には、ますます正しいことを行わせ、聖なる者は、ますます聖なる者とならせなさい。」

22:12 「見よ、わたしはすぐに来る。それぞれの行いに応じて報いるために、わたしは報いを携えて来る。

22:13 わたしはアルファであり、オメガである。最初であり、最後である。初めであり、終わりである。」

イザヤ 44:6 イスラエルの王である【主】、これを贖う方、万軍の【主】はこう言われる。「わたしは初めであり、わたしは終わりである。わたしのほかに神はいない。

黙示 22:15 犬ども、魔術を行う者、淫らなことを行う者、人を殺す者、偶像を拝む者、すべて偽りを好み、また行う者は、外にとどめられる。

偶像を拝む者 ◀ 1496. eidólolatrés (アイドロラトレイス) 7回 ▶ 偶像礼拝者、偽りの神を拝むもの

好み=◀ 5368. phileó (フィレオ) 25回 ▶ 愛する、愛情を持った気づかい、大切にする、キスする

22:17 御霊と花嫁が言う。「来てください。」これを聞く者も「来てください」と言いなさい。渇く者は来なさい。いのちの水が欲しい者は、ただで受けなさい。

22:18 私は、この書の預言のことばを聞くすべての者に証しする。もし、だれかがこれにつけ加えるなら、神がその者に、この書に書かれている災害を加えられる。

22:19 また、もし、だれかがこの預言の書のことばから何かを取り除くなら、神は、この書に書かれているいのちの木と聖なる都から、その者の受ける分を取り除かれる。

@神のことば

申命記 4:2 私があなたがたに命じることばにつけ加えてはならない。また減らしてはならない。私があなたがたに命じる、あなたがたの神、【主】の命令を守らなければならない。

申命記 12:32 あなたがたは、私があなたがたに命じるすべてのことを守り行わなければならない。これにつけ加えたり減らしたりしてはならない。

箴言 30:6 神のことばに付け足しをしてはならない。神があなたを責めて、ああなたが偽り者とされないために。

伝道者 3:14 私は、神がなさることはすべて、永遠に変わらないことを知った。それに何かをつけ加えることも、それから何かを取り去ることもできない。人が神の御前で恐れるようになるため、神はそのようにされたのだ。

使徒 1:16 「兄弟たち。イエスを捕らえた者たちを手引きしたユダについては、聖霊がダビデの口を通して前もって語った聖書のことばが、成就しなければなりませんでした。

第2テサロニケ 2:13 しかし、主に愛されている兄弟たち。私たちはああなたがたのことについて、いつも神に感謝しなければなりません。神が、御霊による聖別と、真理に対する信仰によって、ああなたがたを初穂として救いに選ばれたからです。

第2テモテ 3:16 聖書はすべて神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練のために有益です。

2ペテ 1:20 ただし、聖書のどんな預言も勝手に解釈するものではないことを、まず心得ておきなさい。

第2ペテロ 3:16 その手紙でパウロは、ほかのすべての手紙でもしているように、このことについて語っています。その中には理解しにくいところがあります。無知な、心の定まらない人たちは、聖書の他の箇所と同様、それらを曲解して、自分自身に滅びを招きます。

